

2022年1月20日（木）取組発表

『他者を巻き込む行動』により  
地域に貢献する  
「自立女子」の育成

育英西中学校・高等学校

進路指導部 グローカル推進委員長 山本 麻鈴



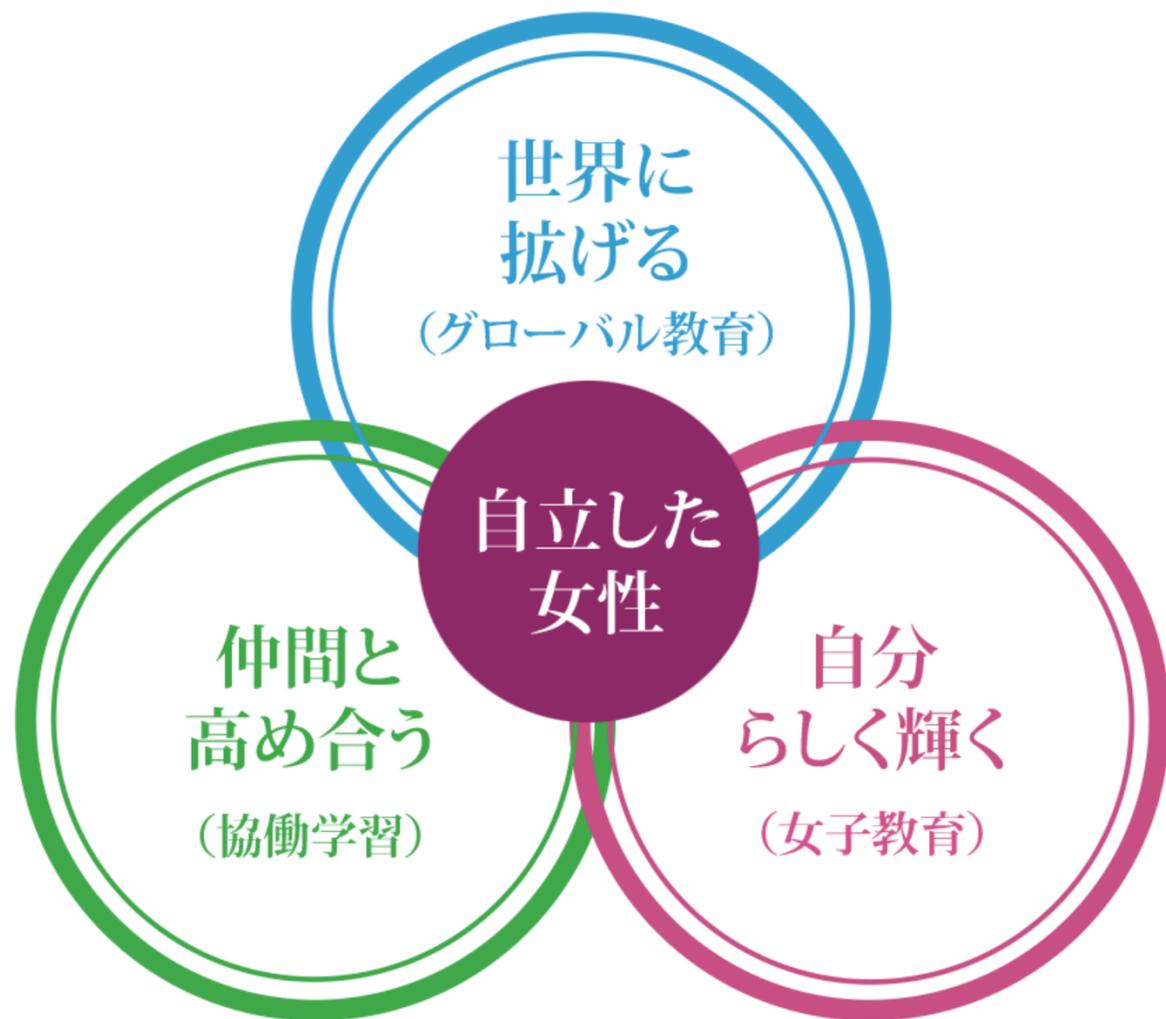
<本校における研究開発構想>

『他者を巻き込む行動』により  
地域に貢献する「自立女子」の育成

誰を対象として、  
何に目的を置いて、  
どのように行動するのか？



私が未来を切り拓く



- 1983年 奈良県奈良市に開校した私立の女子校。
- 2019年度 文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」(グローバル型)に指定。
- 2021年度 中学校が国際バカロレアMYP校に認定。

◇全クラス数 14クラス ◇全生徒数 493名 ◇全教職員数 82名

◇3つのコース

特設コースⅠ類 ・ 特設コースⅡ類 ・ 立命館コース

教育理念

「豊かな教養と純真な人間愛をもって、社会に貢献できる女性の育成」

教育目標

育英誓願の精神にのっとり、敬・愛・信の心を教育の根幹として、人格の完成をめざし、**国際的教養と品位・ゆとりをもった人間性豊かな女性の育成**を期する。

学校教育の全般にわたって教育効果の向上を期するため、次の努力目標をかかげて教育活動を推進する。

1. 純真な人間愛をもって**社会に貢献できる女性の育成**をめざす。
2. 知性・情操・健康の全ての面でバランスのとれた、**調和のある人格の形成**をめざす。
3. **他者との違いを受容し、自他を尊重する姿勢の育成**をめざす。
4. 生涯にわたって学びつづけるために必要な、**学びに向かう姿勢と学ぶための方法の獲得**をめざす。

# 各コースの特性を生かした研究開発の概要

## 特設コースⅠ類

シナジータイム

## 特設コースⅡ類

各教科における  
探究的な学び

近隣大学との  
共同プログラム

## 立命館コース

S.D.基礎（1年）

S.D.探究（2年）

S.D.論文（3年）

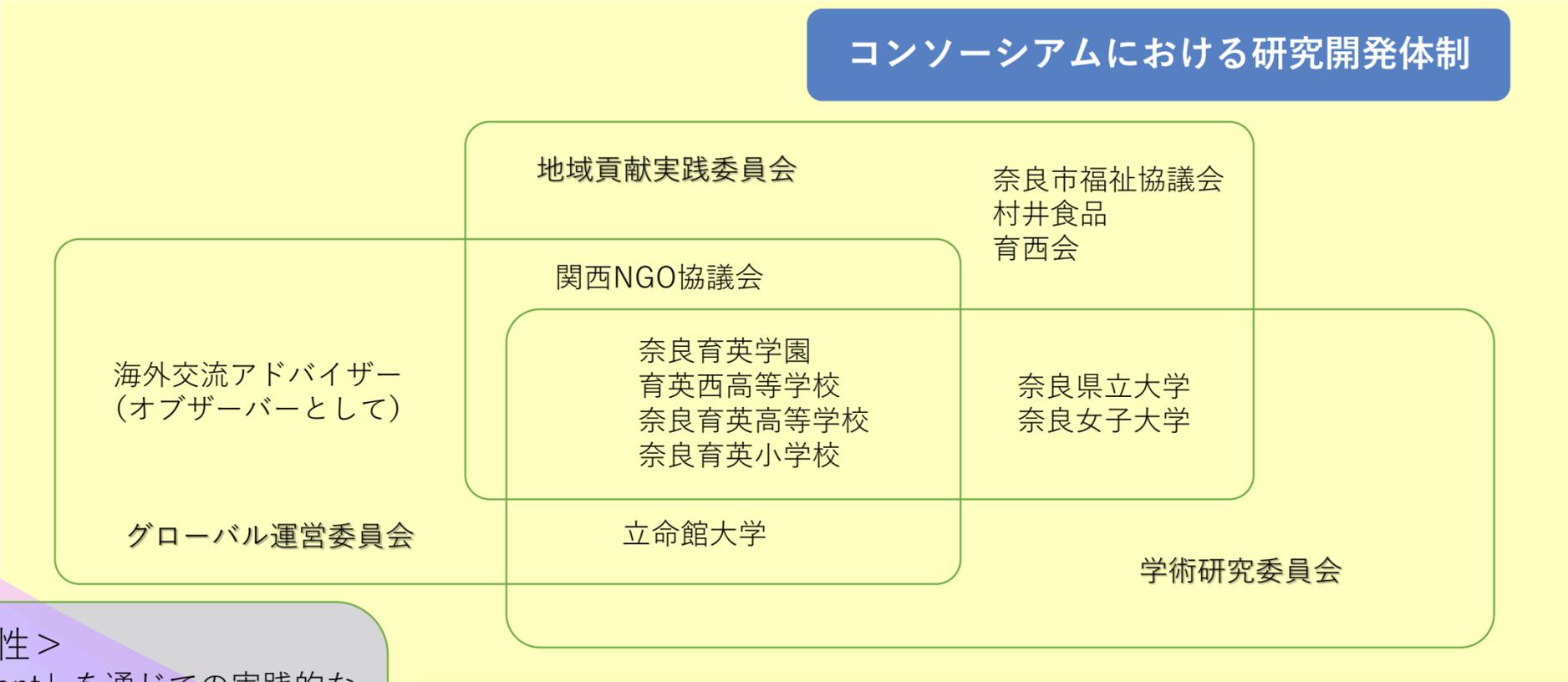
S.D. : Science & Discovery

「他者を巻き込む行動」により地域に貢献する「自立女子」の育成

研究開発の背景

- 9割以上の生徒が奈良県内から通学
- 多くが近畿圏内の大学に進学
- 共感性を重んじ身近な人を幸せにしたいという完成を共有する学校風土

コンソーシアムにおける研究開発体制



- ＜学びに向かう主体性＞
- 「English Department」を通じての実践的な語学力獲得
  - ディニアプトリ女子校とのオンライン交流
  - 留学生との交流
  - ボランティア実行委員会
  - 輝く女性の講演会

今年度の取組

- ＜知識・技能の獲得＞
- 特設コースⅠ類
  - 「シナジータイム」
  - 特設コースⅡ類
  - 「奈良県立大学との共同プログラム」
  - 「教科での探究的な学び」
  - 立命館コース
  - 「S.D.探究」
  - 「S.D.基礎」

令和2年度の目標

探究型授業で培った「知識・技能」をさまざまな場で実践する。

- ＜知識・技能の獲得＞
- 生徒アンケートの結果より
- 「リサーチスキル」「思考スキル」
  - 「コミュニケーション力」10%上昇
- 探究型授業の深化・成果発表の機会増加**

成果

課題

- ＜学びに向かう主体性＞
- 生徒アンケートより
- 「学校での取り組みを経験した結果自ら何らかの取り組みを実践したいと思ったことがある」が10%下降
- 外部機関との密な連携の必要性**

# 1

## これまでの取り組み\_学年・教科



### 高校 1 年

- ・「お弁当総選挙」を経ての育西弁当の商品化（家庭基礎）
- ・SDGsコンテスト（シナジータイム・S.D.基礎）
- ・教科横断的な学習 概念で教科を結ぶ（物理基礎と保健体育）
- ・インドネシア ディニアプトリ女子校とのオンライン交流会
- ・タイ現地とのオンライン交流会

### 高校 2 年

- ・クエストエデュケーション（社会と情報での取り組み）
- ・教科横断的な学習 概念で教科を結ぶ（日本史Bと数学B）

### English Plus

- ・ネイティブスピーカーの教員2名が授業を担当する。  
4技能について、ルーブリック(評価規準)を用いて評価し、生徒のスキルアップを目指す。
- ・昨年度から、スウェーデンのリンショーピン大学からのインターンシップ生を受け入れ。



# 1

## これまでの取り組み\_カリキュラム開発におけるコンソーシアムとの連携

社会福祉法人 奈良市福祉協議会	ボランティア実行委員会への活動支援・指導
公立大学法人 奈良県立大学	高校1年特設コースII類 シナジータイムにおける指導助言
有限会社 村井食品	高校1年家庭基礎「お弁当総選挙」を経ての共同商品開発
立命館大学	高校2年立命館コース S.D.探究における特別講義・指導助言
公立大学法人 都留文科大学	高校2年生特設コースII類 シナジータイムにおけるワークショップ・指導助言
公立大学法人大阪 大阪府立大学	高校1・2年生特設コースII類対象 講演会の実施
コンソーシアムメンバー 運営指導委員	本校「SDGsコンテスト」外部審査ならびに講評 高校3年生特設コースI類 シナジータイムの講師

2

今年度(最終年度)の3つの重点目標



シナジータイム  
&  
S.D.の体系化



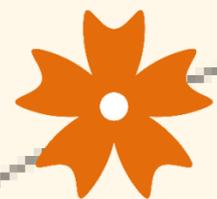
授業実践を踏まえた  
概念ありきの学びの構築の完成



生徒のメタ認知力を測る  
評価法の確立



# 最終年度を迎え、今後に向けて



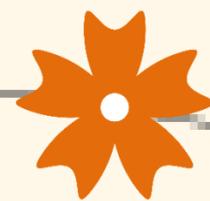
## 1年目

関係づくり  
&  
探究的な学びの構築



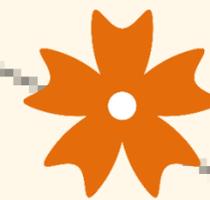
## 2年目

関係性の深化  
&  
学びを実際の行動へ



## 3年目

広がる関係性  
&  
学びを今後の進路  
と繋げる



## これから

